

データサイエンス

応用コース

経済産業省「第四次産業革命スキル習得講座」認定！
Reスキル

オンライン演習体験！

応用コースは、キャリアアップを目指す社会人のための、データサイエンス分野における技術革新を反映した実践的な知識・技術の習得に資するデータサイエンティスト養成プログラムです。

応用コースに関する詳細はこちら▼

🔗 <https://hram.or.jp/business/recurrent/pdf/Advance6 course guidance 202510.pdf>

このたび、今年度リニューアルした第12回・第13回のオンデマンドコンテンツを対象に、オンライン演習の体験会を開催いたします。

実践的なスキルアップの機会をご検討の方は、ぜひご参加下さい！

■応用コースの特徴■

- ◎ Eラーニング × Zoom演習 × 研究発表によるインプット＆アウトプット設計
- ◎ グループワークやディスカッションを通じて、現場で活きるデータ活用力を養成
- ◎ 異業種間の受講生との交流を通して、多角的な視点や新たな気付きを得られる機会を提供

演習の目的

- ・ 実践的な手法やノウハウを学ぶ
- ・ 受講者同士のディスカッション等を通じて自ら考える
- ・ 習得した知識、技術を実践する機会を設ける

開催日時

第12回 生成AI:トランスフォーマー編

◆ 1月17日(土) 19:00-20:30

第13回 生成AI:拡散モデル編

◆ 1月24日(土) 19:00-20:30

開催形式

Zoomミーティングを使用したリアルタイム演習型講義

申込方法

体験希望の方はこちら▼

🔗 <https://forms.gle/LHsdJmqyESK7Xn1F9>

お申込みいただきますと、事務局よりZoom接続情報をお送りいたします。

定員

先着8名(定員になり次第、締め切ります)

演習1週間前

事前課題の提示

- オンデマンド教材の視聴
- 各自、予習

※ 第12・13回のみオンデマンド教材を公開します。

演習日
zoom

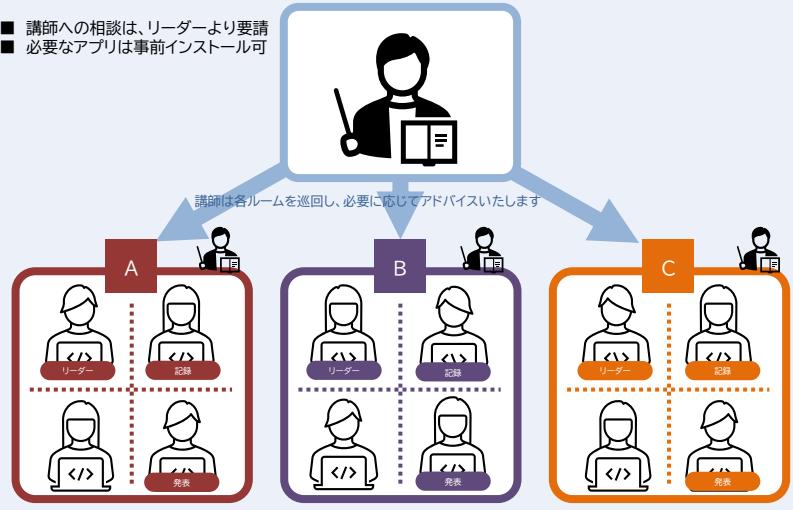
グループワーク (約50分)

- ① ブレイクアウトルームへ割当
- ② 各ルーム、リーダー役を決めが司会進行
- ③ 事前課題に関して、討議
- ④ 発表のための資料を作成

発表 (約8分)

解説・講評 (約8分)

- 講師への相談は、リーダーより要請
- 必要なアプリは事前インストール可



応用コース、受講開始から修了に向けてのスキルアップイメージ



習得できるスキル

- データサイエンスに関する知識・技術を用いた問題解決実践
データ指向の問題の理解、課題定義、分析手法の選択を行い、問題解決に向けた提案を行える
- Python、R言語を用いたデータ分析
統計的な正しい理解のもとで、データ分析、データ可視化を行える
- データベース技術を用いたデータ蓄積、加工
問題解決に向けたデータモデリング、およびデータの蓄積、加工を行える



前提となるスキルや知識

何らかのプログラミング言語に関する知識があると望ましいが、プログラミング・データ分析・シミュレーション等の経験のない方でも参加いただけます。



到達目標

データサイエンス全般の知識を有し、機械学習を活用してデータに基づく意思決定を実践できる人材を育成

- ビジネスプロセスマネジメントに関する知識を習得し、問題解決に活用できる
- データサイエンス、情報理論、機械学習の基礎を習得し、問題解決に活用できる
- マルチメディア全般に関わる知識を習得し、問題解決に活用できる
- Python、R言語の理解からビジネス活用まで、データ活用に関する知識を習得し、問題解決に活用できる
- データベースの基本概念からデータの蓄積、加工までデータエンジニアリングに関する知識を習得し、問題解決に活用できる

データサイエンス応用コースは、毎年10月より開講いたします。

ご興味のある方は、ぜひ一度今回の演習をご体験いただき、次期(第7期)にお申込み下さい。
皆様のご参加を心よりお待ちしております。

お申込み
お問合せ



一般社団法人 数理人材育成協会 豊中支部
(大阪大学 数理・データ科学教育研究センター内)

06-6850-8392
<https://hram.or.jp/>

